IDIS®

ネットワーク
カメラ

クイックガイド

DC-B3303X

Powered by Direct IP®

ご使用になる前に

安全および製品の故障を防ぐため、本装置をご使用になる前に下記の内容を必ず熟読してください。製品を正しく使うことでユーザーの安全を確保し、財産上の損害などを防止するため必ずお読みになった上、正しくお使い下さい。

- **製品を運搬、または設置する時に衝撃を与えないでください。**
- **振動や衝撃がある所に設置しないでください。**
  故障の原因となります。
- **製品の動作中には、製品を動かしたり移動しないでください。**
- **清掃をする時は電源を切った後、必ず乾いた布で拭いてください。**
- **温度が高すぎるか低すぎるところ、湿度の高いところには設置しないでください。水または湿気などの防水対策が施されていない場所には置かないでください。**
  火災の原因となります。
- **製品を水滴が滴ったりするところに放置せず、花瓶のように水の入っているものを製品の上に置かないでください。**
  火災、感電、けがの原因となります。
- **電源コード部を引っ張って抜いたり、濡れた手で電源プラグに触らないでください。**
- **電源コードの上に重い物を置かないでください。**
  破損した電源コードを使うと、火災および感電につながる恐れがあります。
- **予想できない停電による製品の破損を防止するため、UPS (Uninterruptible Power Supply、無停電電源供給装置)のご利用をお勧めします。**関連内容は、UPS代理店でお問い合わせください。
- **本装置内部は感電する恐れがあるため、カバーを開けないでください。**
- **壁や天井などに設置する際は、しっかりと固定し、適正温度を保持してください。**空気が循環しない密閉された空間に設置すると、火災の原因となります。
- **故障および感電の恐れがある温度変化が激しい所や湿気が多い所を避け、接地されていない電源コード及び 電源拡張ケーブル、被覆がむけた電源コードを使わないで下さい。**
- **雷の発生が多い地域は雷保護装置のご使用をおすすめします。**
- **本装置から異様な匂いがしたり煙が出たら、直ちに電源を切って購入先まで連絡してください。**

本文書の内容は予告なく変更する場合があります。

本製品には、一部のオープンソースを使用したソフトウェアが含まれています。ソースがライセンスポリシーの下で一般に公開されているかどうかに応じて、ソースコードを入手することができます。詳細については、「システム>一般」ページを参照してください。本製品はUniversity of California, Berkeleyが開発したソフトウェア及びOpenSSLProjectが開発したOpenSSLツールキット用のソフトウェアを含んでいます。 また、この製品はEric Young (eay@cryptsoft.com)が作成したソフトウェアを含んでいます。

付属品の確認

製品を購入したらし、下記の付属品がすべて含まれているか確認してください。モデルによって提供される付属品の外観や色は異なることがあります。

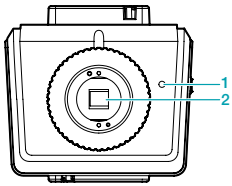
項目
ネットワークカメラ本体
クイックガイド(本書)
Cマウントリング
マウントブラケット、ネジ2本
保護カバー(カメラに装着)

ソフト(IDIS Discovery, IDIS Center, IDIS Solution Suite Compact) 及びマニュアルは下記のウェブサイトでダウンロードできます。
-IDISホームページ(www.idisglobal.com)
-IDIS Discovery, IDIS Center, IDIS Solution Suite Compactなど検索

各部分の名称

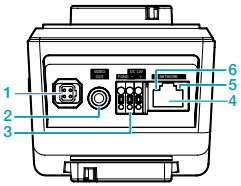
- 製品の色やデザインはモデルによって異なることがあります。
- 各部分の名称に関する詳しい内容はインストールマニュアルをお読みください。

前面



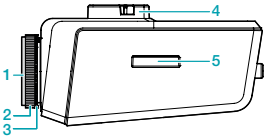
❶	内蔵マイク	❷	イメージセンサー

後面



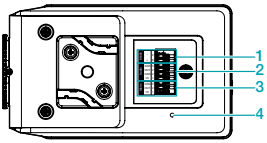
❶	自動絞りレンズコネクター	❹	ネットワークポート
❷	ビデオ出力	❺	ネットワークLED
❸	電源	❻	電源LED

側面



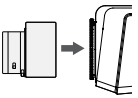
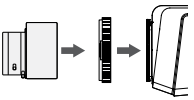
❶	保護カバー	❹	マウントブラケット
❷	Cマウントリング	❺	マイクロSDメモリーカードスロット
❸	バックフォーカス調節リング		

天面



❶	RS485ポート	❸	アラーム入/出力
❷	オーディオ入/出力	❹	ファクトリーリセットスイッチ

設置

CSマウントレンズ	
Cマウントレンズ	

手動絞りレンズ

1. カメラの保護カバーを取り外します。
2. レンズを時計回りに回してカメラに取り付けます。
3. レンズの絞りリングを回して絞りを開いてから適切に調節します。

DCタイプ/Pタイプの自動絞りレンズ

1. 必要に応じてコネクタソケットにレンズ制御線をハンダ付けします。レンズ制御線のハンダ付けに関する詳しい内容は、レンズメーカの**説明書**をお読みください。
2. カメラの保護カバーを取り外します。
3. レンズを時計回りに回してカメラに取り付けたあと、自動絞りのジャックを自動絞りレンズコネクタに接続します。

自動絞りジャックの長さが20cm以上のレンズが接続できます。

CSマウントレンズ

1. カメラの保護カバーを取り外します。
2. CSレンズを時計回りに回してカメラに取り付けます。

Cマウントレンズ

1. カメラの保護カバーを取り外します。
2. マウントリングを時計回りに回してカメラにリングを取り付けます。
3. Cマウントレンズを時計回りに回し、Cマウントリングに取り付けます。

製品の仕様

外形サイズ (W x H x D)	76mm x 61mm x 129mm
本体重量	0.4kg
動作温度	-10°C ~ 50°C(起動可能な温度: 0°C ~ 50°C)
動作湿度	0% ~ 90%
電源	DC12V、PoE(IEEE 802.3af、 Class 3)
消費電力	最大 6.0W
外付けストレージ * (オプション)	micro SD™ (マイクロSD/SDHC/SDXCメモリカード (Class 6以上、最大128 GB))
認証	FCC、CE

* 安定的な録画のために、マイクロSDメモリーカード(SanDiskまたはTranscendメーカーのSLC (Single Level Cell)またはMLC (Multi Level Cell)タイプの製品を使用することをお勧めします。

* SDメモリーカードは寿命のある消耗品です。使用回数が増えるほどメモリーセクターが損傷し、録画できなかったりデータが損失することがあります。SDメモリーカードを定期的に点検し、必要な場合は交換してください。

* microSD のロゴは、SD-3C、LLCの登録商標です。

- **DirectIP NVRを利用すると、別途のネットワーク設定をしなくてもカメラを簡単に使用することができます。**
  それぞれのカメラはPCがなくてもDirectIP™ NVRの設定メニューから調整することができます。
  - カメラ設定に関する詳しい内容は、DirectIP™ NVRマニュアルのカメラ設定のページをお読みください。
- **DirectIPに対応しないシステム（例えば、他のNVRやVMS）でカメラを使用するためには、カメラマニュアルをお読みください。カメラマニュアルは弊社のウェブサイト（www.idisglobal.com）からダウンロードすることができます。**

Memo

Memo

IDIS®

IDIS Co., Ltd.